

令和 7 年度秋田市中心市街地活性化プランの 定期フォローアップに関する報告

令和 8 年 6 月

計画期間：令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月（5 年）

第 1 中心市街地全体に係る評価

1 令和 7 年度終了（令和 8 年 3 月 31 日）時点の中心市街地の概況

本市では、令和 5 年 3 月に秋田市中心市街地活性化プランを策定し、「集い・楽しみ・住み・創る、選ばれるまち。」を基本コンセプトに、5 つの目標と取組方針を定め、官民一体となって活性化に向けた取組を進めているところである。

令和 7 年度は、佐竹史料館のリニューアルオープンに加え、官民による年間を通じた様々なイベント開催などにより、中心市街地の核となる芸術文化ゾーンを中心とした日常的なにぎわいの創出につながった。

また、文化創造プロジェクトを通して、多様な世代が集まって秋田駅前の将来の姿を考える取組が行われるなど、多くの人が積極的にまちに関わる姿が見られた。

中心市街地の歩行者・自転車通行量は、令和 6 年度と比較して約 10% の減となったものの、地点別に見ると、ぽぽろーどや市民市場周辺では通行量が増加し、秋田駅周辺の通行量も令和 6 年度と同程度となっていたことから、回遊性の向上を図るための取組を継続して実施していく必要がある。

インバウンド観光においては、秋田港へのクルーズ船寄港回数が過去最高の 33 回を記録し、外国人観光客が中心市街地を歩く様子がまちの日常となりつつあることから、引き続き、まちを楽しみながら歩くための体験型コンテンツの企画などによるまちの魅力向上と誘客の促進を進めていく必要がある。

民間主体の取組では、14 階建てのホテルがリニューアルオープンし、マンション 1 棟が完成したほか、ホテル 1 棟が建設中である。加えて、県内の学生、企業、スタートアップといった多様なプレーヤーが日常的に交わることで、地域課題解決に向けた新たなアイデアの誕生とビジネス創出を通じて秋田の活性化につなげていくためのビジネス創造施設がオープンした。

こうした動きを背景に、駅前商業地の公示地価が昨年に引き続き上昇するなど、これまで実施してきた各種施策の効果が現れてきており、今後も官民一体となって活性化に向けた取組を推進していく必要があると考えている。

2 居住人口・地価データ

(1) 居住人口 (基準日：10月1日、単位：人)

年度 中心市街地人口		令和4年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)
合計		4,260	4,387	4,490	4,606	—	—
字 界 内 訳	手形字西谷地	130	133	138	139	—	—
	東通仲町	306	289	289	296	—	—
	中通七丁目	380	379	385	380	—	—
	千秋城下町	86	86	88	86	—	—
	千秋久保田町	196	266	262	258	—	—
	中通二丁目	166	146	157	159	—	—
	中通四丁目	428	452	450	505	—	—
	千秋公園	42	43	40	43	—	—
	千秋矢留町	55	55	54	52	—	—
	千秋明徳町	186	252	263	257	—	—
	中通一丁目	472	469	450	424	—	—
	中通三丁目	825	852	972	1,085	—	—
	保戸野通町	137	133	129	127	—	—
	大町一丁目	373	367	356	343	—	—
	大町二丁目	123	124	120	123	—	—
	大町三丁目	72	70	70	68	—	—
	大町四丁目	131	127	125	123	—	—
	大町五丁目	152	144	142	138	—	—

中心市街地を含む18字について、10月1日時点の人口に中心市街地率（字界面積に占める中心市街地面積の割合）を乗じて算出

(2) 地価データ (基準日：1月1日、単位：円／㎡)

年 住居表示	令和4年 (現況値)	令和5年 (1年目)	令和6年 (2年目)	令和7年 (3年目)	令和8年 (4年目)	令和4年比較 (R8/R4)	前年比較 (R8/R7)
中心市街地商業地域 平均	85,860	87,140	89,040	92,280	96,700	12.63%増	4.79%増
中通二丁目8番1号 (商業地域)	170,000	176,000	182,000	192,000	204,000	20.00%増	6.25%増
中通二丁目1番21号 (商業地域)	82,900	84,100	85,600	87,900	91,300	10.13%増	3.87%増
大町三丁目2番41号 (商業地域)	60,500	60,500	61,100	62,700	65,600	8.43%増	4.63%増
大町五丁目1番10号 (商業地域)	54,700	53,900	53,900	54,500	55,700	1.83%増	2.20%増
保戸野通町5番31号 (商業地域)	61,200	61,200	62,600	64,300	66,900	9.31%増	4.04%増

資料：地価公示（国土交通省より）

3 令和7年度の取組等に対する秋田市中心市街地活性化協議会の意見

令和7年度は、佐竹史料館のリニューアルオープンやマンション建設などが進んだことに加え、官民による年間を通じた様々なイベントが開催されたことにより、中心市街地への来街者の増加や居住の促進が図られており、これまで実施してきた各種施策の成果が着実に表れていると評価している。

一方で、クマの大量出没が大きな社会問題となっており、観光客や来街者数の減少などの影響もあることから、居住者および来街者の安心安全、日常的なにぎわいの確保に向けて、実効力のある対策が急務である。

令和7年度は、市民活動等施設利用件数などの指標で前年度よりも低下が見られているが、指標の低下は必ずしもネガティブではなく、対象施設以外の様々な場所で活動する人が増えてきているなど、指標には現れない活動がまち全体に広がっていると感じている。

今後は、マンション建設による居住者の増加が中心市街地の活性化にどのように影響するのかという観点での検討を進めるとともに、民間の熱心なプレーヤーを巻き込むようなネットワークを構築し、官民一体となって活性化に向けた取組を進めていく必要がある。

第2 目標指標のフォローアップ結果

1 総評

(1) 目標達成に関する見通し

目標	目標指標	目標値	現況値	前年値 (R 6)	最新値 (R 7)	現況値からの改善状況	見通し
1 人々が集いにぎわうまち	歩行者・自転車通行量 (平日・休日の平均)	33,300人 (R9)	24,738人 (R4)	29,341人	27,081人	B	◎
2 芸術文化が香るまち	芸術文化施設利用者数 (1日あたり)	2,300人／日 (R9)	1,782人／日 (R4)	2,052人／日	2,298人／日	B	◎
3 暮らしたくなるまち	市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合	1.9% (R9)	1.4% (R4)	1.5%	1.6%	B	◎
4 チャレンジできるまち	商業集積促進関連制度の利用件数(累計)	181件 (R5～R9)	181件 (H29～R3)	63件	92件	C	○
5 市民がつくるまち	市民活動等施設利用件数	19,700件／年 (R9)	17,082件／年 (R3)	17,971件／年	17,102件／年	B	○

【現況値からの改善状況の判定基準】

A：目標達成 B：現況値より改善 C：現況値以下

【見通しの判定基準】

- ◎：取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能
- ：取組の進捗状況に遅れが生じているものの、目標達成可能
- △：取組の進捗状況は順調だが、目標達成が見込めない
- ×：取組の進捗状況に遅れが生じており、目標達成が見込めない

(2) 目標達成に関する見通しの理由

「歩行者・自転車通行量（平日・休日の平均）」については、令和6年度と比較して2,260人減少しているものの、芸術文化ゾーン内のハード整備が完了したことや、官民による様々なイベント開催により、秋田駅周辺の通行量は、令和6年度と同程度となっていたことから、施策の効果が現れたものと考えている。今後は、「居心地が良く、歩きたくなる」まちを目指すべく、公園や広場、道路などの公共空間の活用に向けた取組の推進に加え、官民による各種ソフト事業の充実を図っていくことにより、目標達成は可能と見込んでいる。

「芸術文化施設利用者数（1日あたり）」については、佐竹史料館のリニューアルオープンに伴い、令和6年度と比較して246人／日の増加となり、目標値とほぼ同数となった。今後も、施設間連携を図ることにより、更なる利用者数の増加が見込まれることから、目標達成は可能と考えている。

「市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合」については、令和6年度と比較して0.1ポイント増加した。中通三丁目および中通四丁目にマンションが完成し、入居を開始したことなどにより、中心市街地の人口は増加している。令和8年度には、令和7年度に完成した千秋久保田町のマンションへの入居が開始となり、今後も、人口が増加すると考えられることから、目標達成は可能と見込んでいる。

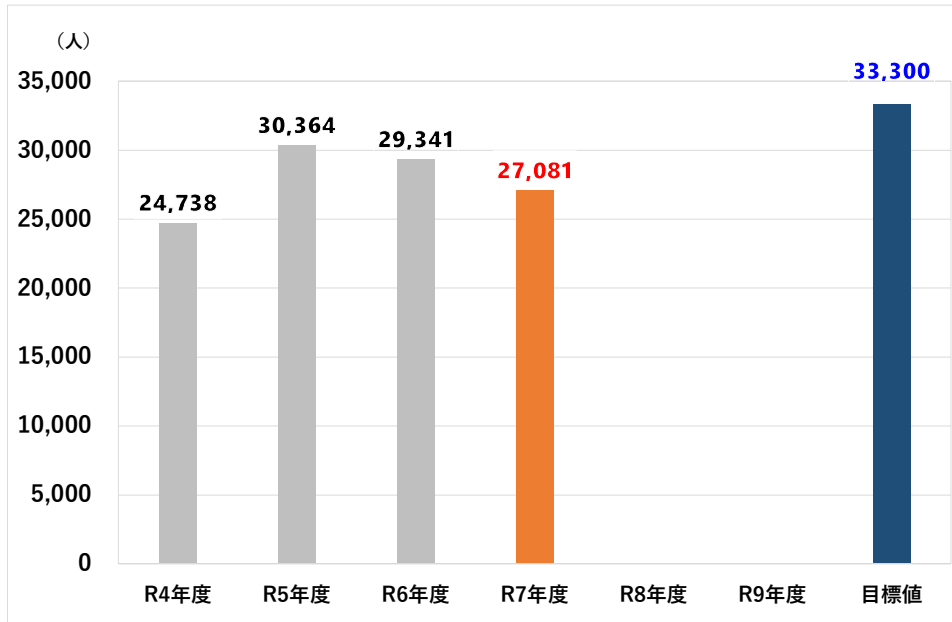
「商業集積促進関連制度の利用件数（累計）」については、中心市街地への出店が増えたことにより、令和6年度と比較して2件増加した。目標達成に向け、今後も、中心市街地へ出店するメリットなど、制度の周知を図っていく必要がある。

「市民活動等施設利用件数」については、令和6年度と比較して869件減少したものの、文化創造プロジェクト等を通して、市民が主体的にまちづくりに関わる機会を創出してきたことにより、秋田市文化創造館を中心に多様な活動が見られた。

目標達成に向け、文化創造プロジェクトで培われた既存の市民活動を後押しするための取組を今後も継続して実施するとともに、新たな市民活動の創出につなげていく必要がある。

2 目標1 歩行者・自転車通行量（平日・休日の平均）のフォローアップ結果

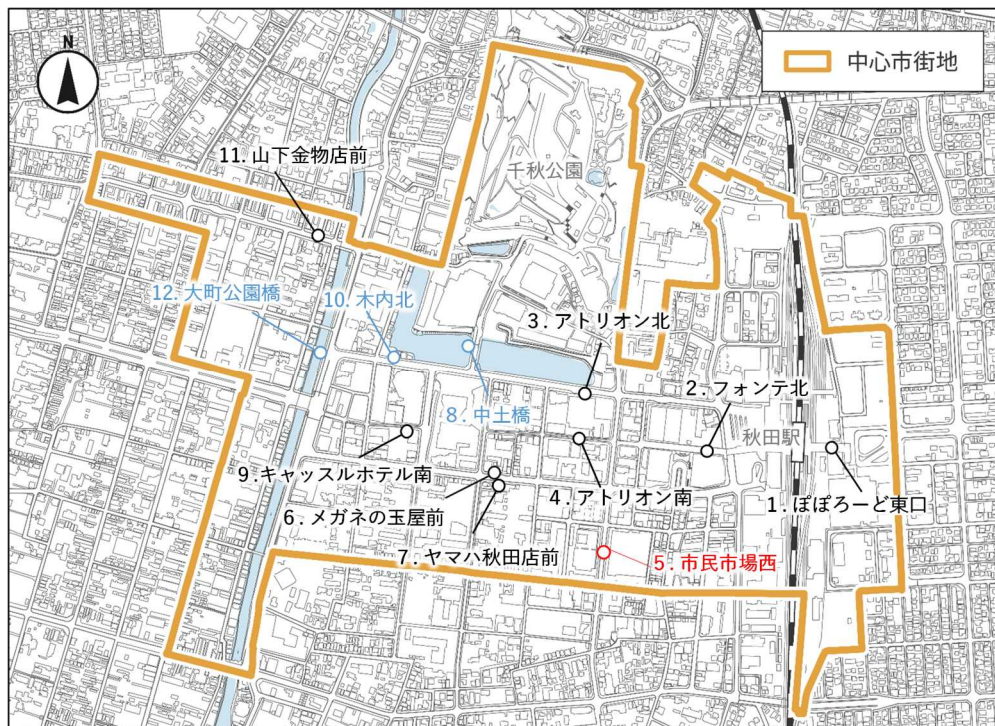
(1) 調査結果



年度	人
R4	24,738
R5	30,364
R6	29,341
R7	27,081
R8	—
R9	—
目標値	33,300

調査方法：毎年7月後半の休日およびその直後の平日において、10時から19時までの歩行者および自転車による通行量（中学生以上）を計測

(2) 調査地点図



※赤字…前年値（令和6年度）に比べ増加率が20%超（令和6年度7地点→令和7年度1地点）

青字…前年値（令和6年度）に比べ減少率が20%超（令和6年度2地点→令和7年度3地点）

(3) 地点別内訳表

(上段：人数（人）、下段：前年比増減率)

年度 地点	令和4年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)	目標値
1 ぼぼろーど東口	7,225	8,083 (11.88%)	8,197 (1.41%)	8,500 (3.70%)	—	—	—
2 フォンテ北	6,354	10,038 (57.98%)	7,032 (△29.95%)	6,696 (△4.78%)	—	—	—
3 アトリオン北	840	1,307 (55.60%)	1,332 (1.91%)	1,143 (△14.19%)	—	—	—
4 アトリオン南	2,621	4,189 (59.82%)	3,174 (△24.23%)	3,048 (△3.97%)	—	—	—
5 市民市場西	1,201	674 (△43.88%)	1,121 (66.32%)	1,359 (21.23%)	—	—	—
6 メガネの玉屋前	601	524 (△12.81%)	654 (24.81%)	571 (△12.69%)	—	—	—
7 ヤマハ秋田店前	638	559 (△12.38%)	693 (23.97%)	589 (△15.01%)	—	—	—
8 中土橋	1,892	2,746 (45.14%)	4,154 (51.27%)	2,706 (△34.86%)	—	—	—
9 キャッスルホテル南	496	452 (△8.87%)	467 (3.32%)	421 (△9.85%)	—	—	—
10 木内北	1,209	876 (△27.54%)	1,244 (42.01%)	923 (△25.80%)	—	—	—
11 山下金物店前	1,036	792 (△23.55%)	1,031 (30.18%)	962 (△6.69%)	—	—	—
12 大町公園橋	627	124 (△80.22%)	242 (95.16%)	163 (△32.64%)	—	—	—
合計	24,738	30,364 (22.74%)	29,341 (△3.37%)	27,081 (△7.70%)	—	—	33,300

※端数処理の関係で各地点の値の和は、合計値と一致しない。

(4) 分析内容

調査日当日は、天候にも恵まれ、中心市街地区域内にある施設も稼働していたが、令和6年度と比較して2,260人の減少となった。減少の主な要因として、調査日以前から真夏日が続き、当日も気温が30度以上だったことから、外出控えがあったと考えられる。

また、令和6年度は、千秋公園大手門の堀遊歩道の供用開始により、中土橋の通行量が一時的に増加したものの、令和7年度は供用開始前と同程度となったことも減少した要因の一つと捉えている。

令和7年度の通行量は、令和6年度と比較すると減少しているが、現況値である令和4年度と比較すると約2,300人の増加となっており、中心市街地を訪れる人の数は以前よりも増加していることがうかがえる。

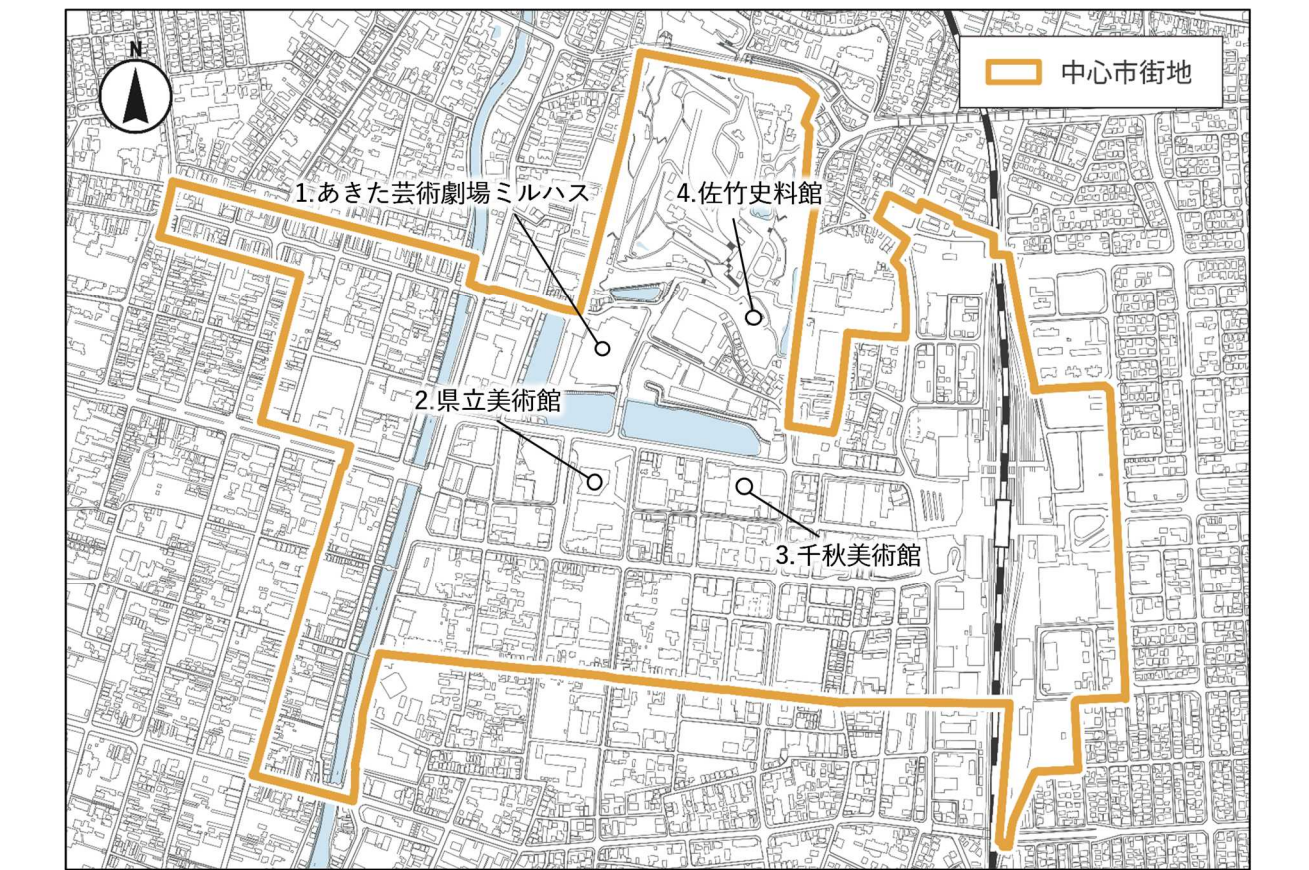
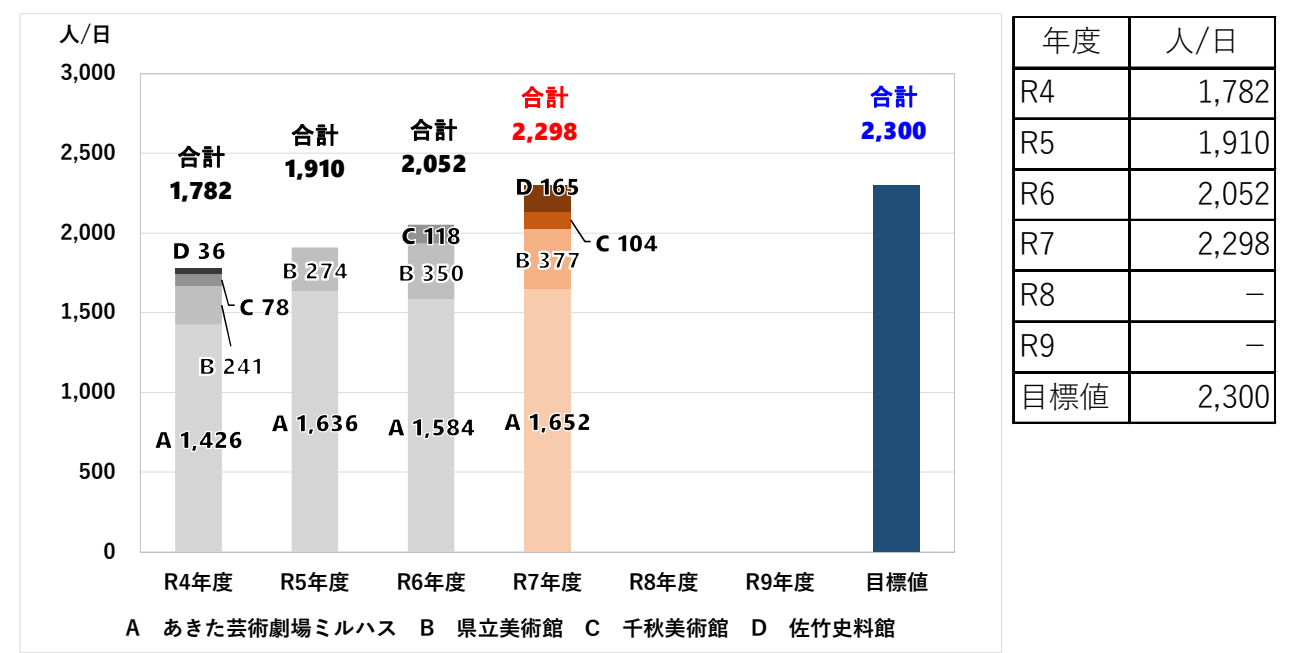
地点別内訳を見ると、市民市場西の通行量が大幅に増加するなど、秋田駅周辺（フォンテ北など）に通行量が集中していた。

今後は、屋外公共空間を活用した新たな取組を推進するとともに、官民による各種ソフト事業の充実を図っていくことにより、目標達成は可能と見込んでいる。

(5) 主要事業の実績および進捗状況

事業名	広小路バザール（民間）
事業実施期間	令和3年度～【実施中】
事業概要	中心市街地に定期的なにぎわいを創出するとともに、県内事業者の秋田市中心市街地への出店機会を創出するため、広小路と中土橋を歩行者天国とし、屋外テントマーケットを開催する。出店構成は「物販、スイーツ、産直、園芸、キッチンカー等」とし、全県の魅力ある商品を集結させる。また、中心市街地周辺の各施設と連携し、なにぎわいの相乗効果を図る。
実績および進捗状況	令和7年度は、従来の2回から、7月13日の1回の実施となり、来場者は、約57,000人となった。出店は、過去最高を記録した令和6年度と同様の85店舗となったほか、周辺施設との連携を強化した取組の実施により、中心市街地のなにぎわい創出や地域事業者の販路拡大に寄与するイベントになっている。

事業名	これが秋田だ！食と芸能大祭典（民間）
事業実施期間	平成28年度～令和7年度【済】
事業概要	平成28年に東北六魂祭の理念を継承するイベントとして生まれ、県内の芸能・祭り・行事・食が集結するイベントを春季に開催し、中心市街地のなにぎわいを創出するとともに、各地域の夏祭りへの誘客や、県内外からの観光客の増加と県内周遊観光の拡充を図る。
実績および進捗状況	令和7年5月24日、25日の2日間にわたり、秋田駅西口からエリアなかいちまでの中心市街地で開催し、県内外から約98,000人の来場者があった。天候不良により、来場者は令和6年度と比較して約45,000人減少したものの、臨場感のある演出を用いた伝統芸能の披露や竿燈演舞ストリートの実施などにより、中心市街地のなにぎわい創出に寄与した。



(3) 施設別利用者数内訳表

(単位：人/日)

施設名 \ 年度	令和4年度 (現況値)	令和5年度 (1年目)	令和6年度 (2年目)	令和7年度 (3年目)	令和8年度 (4年目)	令和9年度 (5年目)	目標値
1 あきた芸術劇場 ミルハス	1,426	1,636	1,584	1,652	－	－	－
2 県立美術館	241	274	350	377	－	－	－
3 千秋美術館	78	休館	118	104	－	－	－
4 佐竹史料館	36	休館	休館	165	－	－	－
合計	1,782	1,910	2,052	2,298	－	－	2,300

※現況値の合計については、端数処理をしているため、各施設の内訳の和と一致しない。

(4) 分析内容

芸術文化施設利用者数（1日あたり）の増加に向けた各事業について、令和7年度は、令和6年度よりも246人/日増加した。

令和7年10月にリニューアルオープンした佐竹史料館は、従来よりも多数の所蔵品の展示やデジタルコンテンツの活用などにより、利用者数が開館から約5か月間で約21,400人となった。今後も、施設間連携を図ることにより、更なる利用者数の増加が見込まれることから、目標達成は可能と見込んでいる。

(5) 主要事業の実績および進捗状況

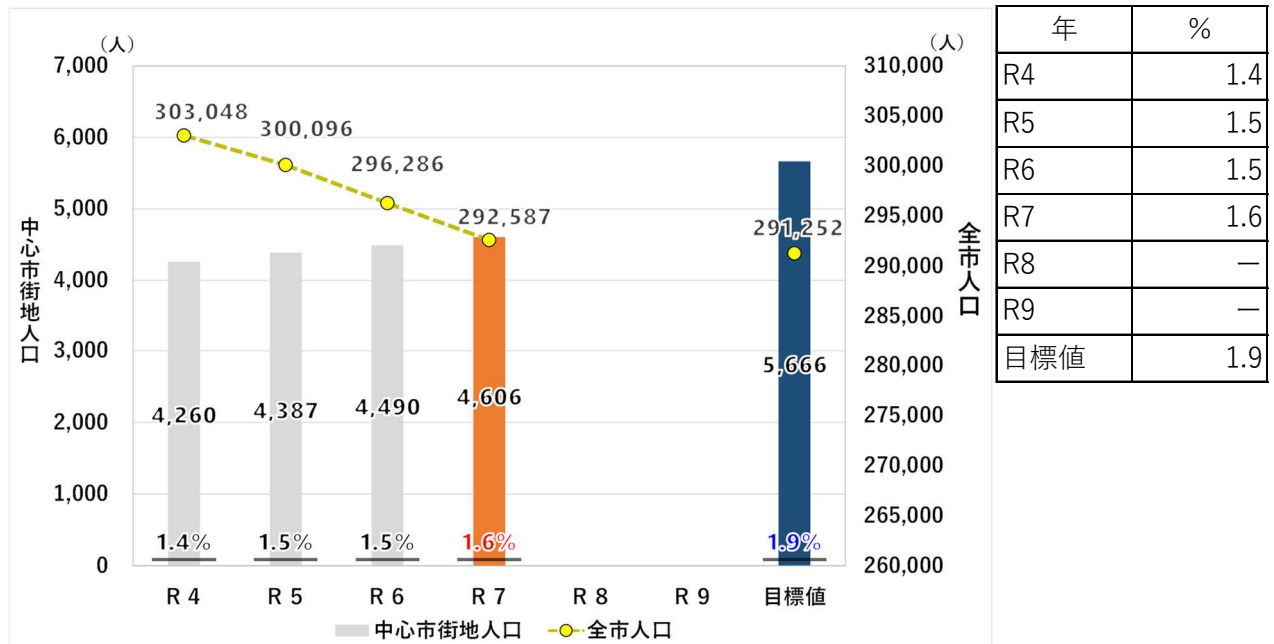
事業名 佐竹史料館改築事業（秋田市）

事業実施期間	令和2年度～令和7年度【済】
事業概要	老朽化が進んだ現在の建物を取り壊し、現地に新たな建物を建設する。秋田藩の歴史を詳しく、楽しく伝える施設、市民の郷土学習を支援するとともに人材育成に寄与する施設、貴重な歴史遺産を後世に継承しながら、地域活性化に寄与する施設、誰もが気軽に訪れ楽しむことができる施設を目指す。
実績および進捗状況	令和7年10月25日にリニューアルオープンし、約5か月間の利用者数は、約21,400人となった。 また、リニューアルオープンにより、従来よりも多くの収蔵品の展示が可能となったほか、城下町の変遷を映像でたどるプロジェクションマッピングや、タッチパネル式の名品データベースなど、デジタルコンテンツも活用することで、分かりやすく親しみやすい施設へと生まれ変わり、にぎわい創出に寄与した。

事業名	芸術文化のまちづくり推進事業（民間）
事業実施期間	令和４年度～【実施中】
事業概要	芸術文化の発表・鑑賞の機会の拡充を図るため、あきた芸術劇場ミルハス、秋田市文化創造館、にぎわい交流館ＡＵなどを会場に、各種団体による公演や発表会、コンサートなどを開催し、芸術文化のまちづくりを推進する。
実績および進捗状況	令和７年度は、あきた芸術劇場ミルハスや秋田市文化創造館を会場として秋田市芸術祭を実施し、約11,000人の来場があった。また、エリアなかいち周辺を会場に、県内最大級のアマチュア音楽イベントとなっているアキタミュージックフェスティバルでは、様々な演奏やパフォーマンスが披露され、約35,000人の来場があった。 このほかにも、秋田・潟上国際音楽祭など、秋田独自の芸術文化事業を実施し、にぎわい創出を図った。

4 目標3 市内総人口のうち中心市街地人口が占める割合のフォローアップ結果

(1) 調査結果



調査方法：中心市街地を含む18字について、10月1日時点における人口に中心市街地率（字界面積を占める中心市街地面積の割合）を乗じて算出

(2) 字別内訳表

No.	字界名	字界面積(ha)	前年値 (R6)			最新値 (R7)		増減 (人) 【e】 - 【c】
			中心市街地率(%) 【a】	字界人口 (人) ※ 【b】	中心市街地人口 (人) 【c】 (【b】 × 【a】)	字界人口 (人) ※ 【d】	中心市街地人口 (人) 【e】 (【d】 × 【a】)	
1	手形字西谷地	22.46	11.01	1,249	138	1,263	139	1
2	東通仲町	17.02	36.13	801	289	820	296	7
3	中通七丁目	15.1	81.40	473	385	467	380	△ 5
4	千秋城下町	9.29	13.30	660	88	647	86	△ 2
5	千秋久保田町	10.11	59.54	440	262	434	258	△ 4
6	中通二丁目	10.14	100.00	157	157	159	159	2
7	中通四丁目	10.88	100.00	450	450	505	505	55
8	千秋公園	17.88	80.21	50	40	53	43	3
9	千秋矢留町	12.68	3.18	1,686	54	1,639	52	△ 2
10	千秋明德町	12.7	98.73	266	263	260	257	△ 6
11	中通一丁目	8.01	100.00	450	450	424	424	△ 26
12	中通三丁目	8.5	100.00	972	972	1,085	1,085	113
13	保戸野通町	4.73	48.59	265	129	261	127	△ 2
14	大町一丁目	9.84	65.04	548	356	527	343	△ 13
15	大町二丁目	8.76	48.21	248	120	255	123	3
16	大町三丁目	8.35	25.62	272	70	264	68	△ 2
17	大町四丁目	7.05	28.45	441	125	434	123	△ 2
18	大町五丁目	10.16	31.74	448	142	434	138	△ 4
合計		203.66	－	9,876	4,490	9,931	4,606	116

※秋田市年齢別・地区別人口（国勢調査の結果に基づく推計人口）

(3) 分析内容

令和 7 年度の結果について、中心市街地人口が 4,606 人、秋田市の総人口は 292,587 人となり、中心市街地の人口割合は 1.6%、令和 6 年度と比較すると、116 人の増加となった。増加の主な要因として、令和 6 年には中通三丁目にマンション 1 棟、令和 7 年にも中通四丁目にマンション 1 棟がそれぞれ完成し、入居の開始が影響したものと考えられる。

令和 8 年 3 月には千秋久保田町地区優良建築物等整備事業によるマンションも完成し、入居が開始されていることから、目標達成は可能と見込んでいる。

(4) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 秋田市住宅リフォーム支援事業（秋田市）

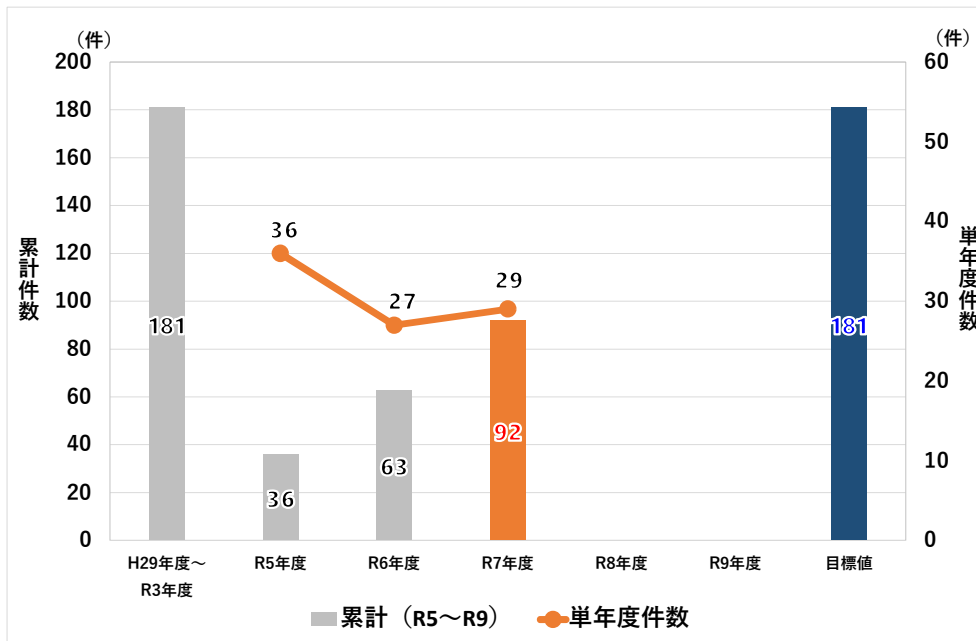
事業実施期間	平成23年度～【実施中】
事業概要	住宅リフォームへの支援により定住の継続を図るとともに、マンション等の空き室の活用促進と移住促進による定住人口の増加を図る。平成29年度から、中心市街地においては他地区よりも有利な支援を行っている。
実績および進捗状況	中心市街地区域内において、令和 7 年度は、想定 7 件に対し、8 件の実績があり、定住の継続が図られた。

事業名 千秋久保田町地区優良建築物等整備事業（民間）

事業実施期間	令和 3 年度～令和 7 年度【済】
事業概要	中心市街地において、適正に管理されることなく長期間にわたり空きビルとなっていた低未利用地に、街なか居住の受け皿となるマンションを整備する。
実績および進捗状況	令和 7 年度は、当該マンションの整備が完了した。 なお、本事業の実施により、中心市街地に約300人の居住人口の増加が期待されている。

5 目標4 商業集積促進関連制度の利用件数（累計）のフォローアップ結果

(1) 調査結果



調査方法：中心市街地等空き店舗対策事業、中心市街地出店促進融資あっせん事業、商工業振興奨励措置事業の利用件数を集計

(2) 事業件数内訳

事業名	利用件数		
	R5年度	R6年度	R7年度
中心市街地等空き店舗対策事業（中心市街地の区域）	20	15	21
中心市街地出店促進融資あっせん事業	11	5	5
商工業振興奨励措置事業	5	7	3
合計	36	27	29

(3) 分析内容

商業集積促進関連制度の利用件数（累計）の増加に向けた各事業については、商工業振興奨励措置事業の利用件数は減少したが、中心市街地等空き店舗対策事業（中心市街地の区域）の利用件数が増加したことで、令和6年度と比較して2件増加し、令和7年度は29件となった。

中心市街地等空き店舗対策事業については、店舗移転等による中心市街地への出店が増えたことにより、利用件数が6件増加した。中心市街地出店促進融資あっせん事業については、資金調達に融資を利用しないケースが増加したため、利用件数

に変化は見られなかった。また、商工業振興奨励措置事業については、令和6年度で助成が終了した事業者や中心市街地での新たな申込みがなかったことなどにより、4件減少した。

引き続き、出店を希望する事業者に対して、中心市街地へ出店するメリットなど、各事業について広く周知を図りながら、利用件数の増加に向けて取り組んでいく。

(4) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 中心市街地等空き店舗対策事業（秋田市）

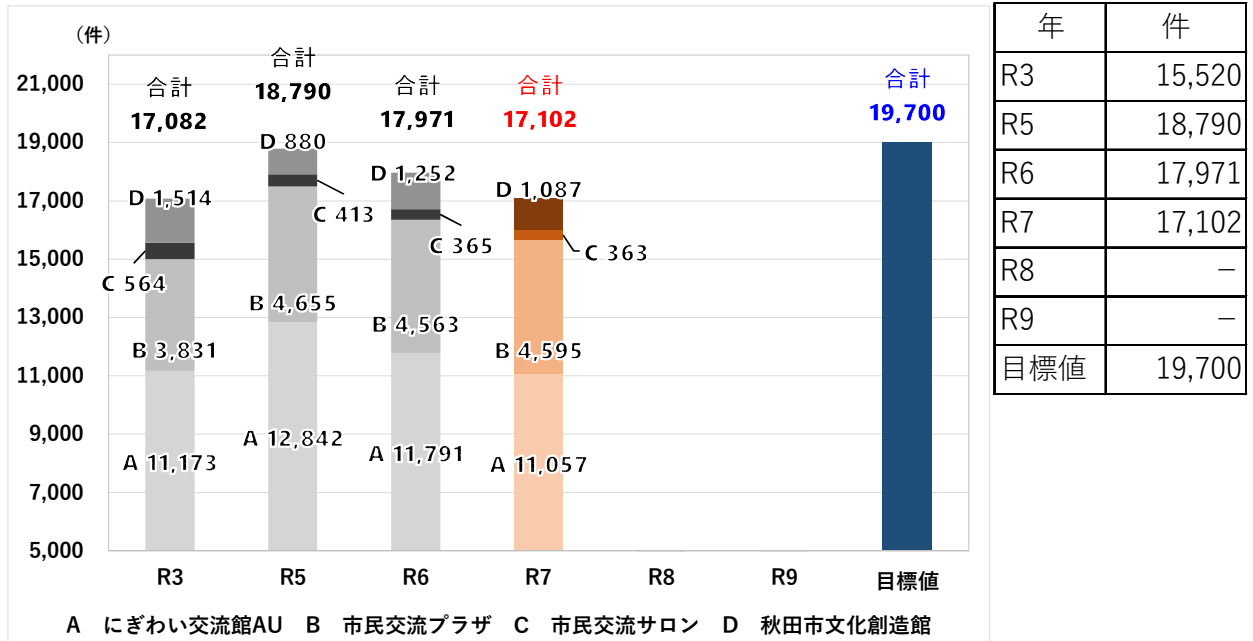
事業実施期間	令和5年度～【実施中】
事業概要	中心市街地内および市内商店街等に存する空き店舗に出店する者に対して、改装費等の出店にかかる経費の一部を補助することにより、空き店舗解消によるにぎわいの創出を図る。
実績および進捗状況	令和7年度は、34件の利用実績のうち中心市街地区域内での利用は21件であり、中心市街地の空き店舗の解消、にぎわいの創出に寄与している。

事業名 チャレンジオフィスあきたの運営（秋田市）

事業実施期間	令和2年度（中心市街地に移転）～【実施中】
事業概要	令和2年4月1日から中心市街地で活動しているインキュベーション施設「チャレンジオフィスあきた」の入居者がより快適に利用できるよう施設を適切に維持管理する。
実績および進捗状況	新規創業者に対し、チャレンジオフィスあきたの創業支援室およびコワーキングスペースを提供するとともに、インキュベーションマネージャー（創業支援担当課長）による入居事業者への経営相談等を行い、創業の支援を行った。 創業支援室について、令和7年度の入居者の業種は、主にサービス業等であり、利用状況は60%であった。入居者の申込みはあったものの、早期退去等が相次いだことで、満室には至らなかった。コワーキングスペースの利用状況は33%であり、令和6年度と比較して変化はなかった。 今後も、入居者に対する創業支援を継続していくとともに、入居者が快適に施設を利用できるよう維持管理を徹底して行うことで、本市産業の振興を図っていく。

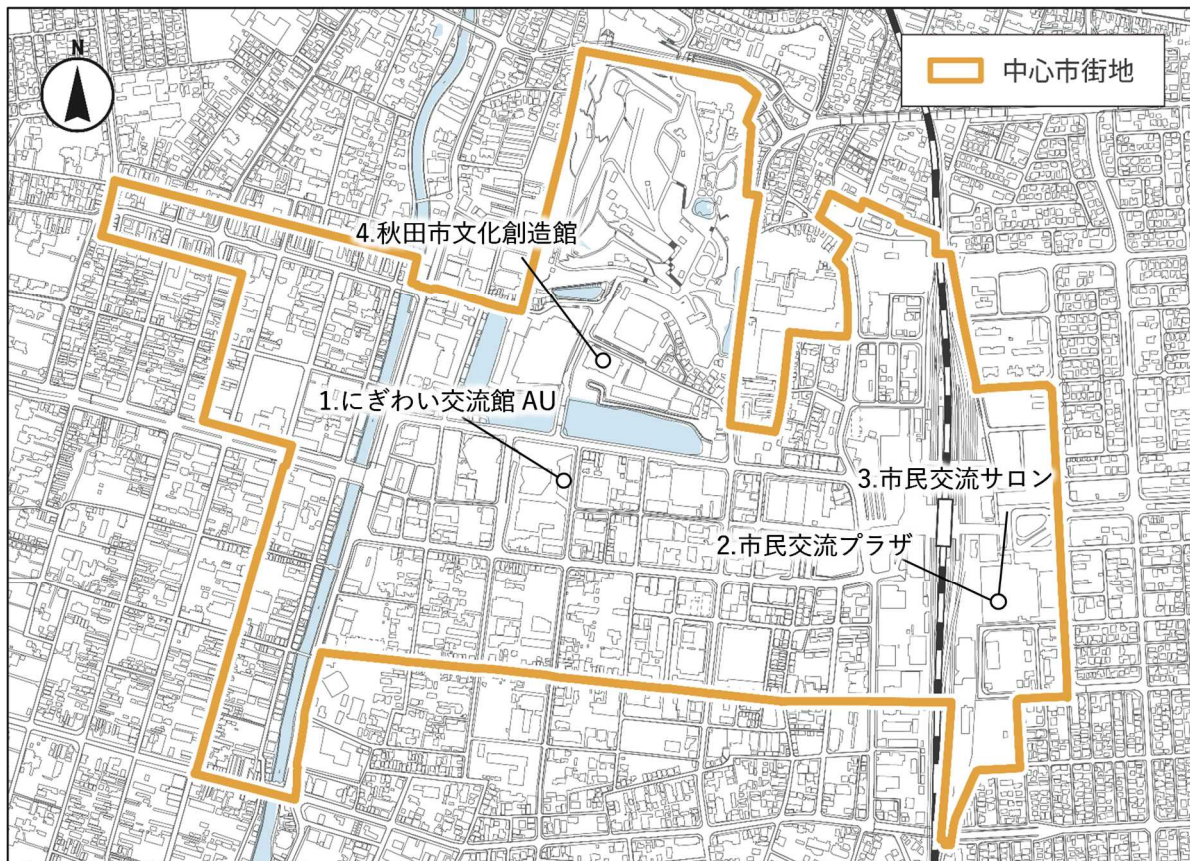
6 目標5 市民活動等施設利用件数のフォローアップ結果

(1) 調査結果



調査方法：にぎわい交流館 AU、市民交流プラザ、市民交流サロン、秋田市文化創造館の施設利用件数を集計

(2) 施設位置図



(3) 施設別内訳表

(単位：件)

施設名 \ 年度	令和 3 年度 (現況値)	令和 5 年度 (1 年目)	令和 6 年度 (2 年目)	令和 7 年度 (3 年目)	令和 8 年度 (4 年目)	令和 9 年度 (5 年目)	目標値
1 にぎわい交流館AU	11,173	12,842	11,791	11,057	—	—	—
2 市民交流プラザ	3,831	4,655	4,563	4,595	—	—	—
3 市民交流サロン	320	413	365	363	—	—	—
4 秋田市文化創造館	196	880	1,252	1,087	—	—	—
合計	15,520	18,790	17,971	17,102	—	—	19,700

(4) 分析内容

市民活動等施設利用件数の令和 7 年度実績は 17,102 件で、令和 6 年度と比較して 869 件減少した。減少の主な要因として、市民交流プラザは、学生による音楽交流室の利用などが増えたことで 32 件増加したものの、中心市街区域内での熊出没により、営業時間の短縮や外出控えなどがあったことから、利用件数が低下したと考えられる。

利用件数は減少傾向にあるものの、文化創造プロジェクト等を通して市民が主体的にまちづくりに関わる機会を創出するためのソフト事業を推進したことで、秋田市文化創造館を中心に多様な活動が見られるようになった。

目標達成に向けては、文化創造プロジェクトで培われた既存の市民活動を後押しするための取組を今後も継続するとともに、新たな市民活動の創出につなげていく必要がある。

(5) 主要事業の実績および進捗状況

事業名 文化創造プロジェクト（秋田市）

事業実施期間	平成30年度～【実施中】
事業概要	秋田市文化創造館を拠点に、芸術・文化・歴史などの地域資源を生かし、市民とともにまちづくりを進める文化創造プロジェクト（イベントやネットワークづくり等の取組）を継続的に実施する。
実績および進捗状況	リーディング事業として実施した展覧会「200年をたがやす（令和3年度）」の成果を引き継ぎつつ、令和4年度から実施している県内外のクリエイターや専門家、秋田で暮らす人々が交わり、多様な活動を展開するプロジェクトを令和7年度も引き続き実施し、8,164人の参加があった。 令和7年度は、中心市街地において展開される多様な取組に市民が主体的に関わる機会を創出することを目的に実施した「秋田まちなか作戦室」など、4つの取組を通じて、中心市街地におけるネットワーク形成と取組を可視化し、自立的な継続に向けた足掛かりを作った。

事業名 市民協働・市民活動支援事業（秋田市）

事業実施期間	平成17年度～【実施中】
事業概要	秋田拠点センターALVE内の市民交流サロンにおいて、市民活動に係る各種講座の開催や情報提供、市民活動アドバイザーによる相談業務を行う。
実績および進捗状況	市民活動の啓発やスキルアップを図るための各種講座の開催、市民活動に関する情報提供、相談業務の充実、各団体間のネットワーク形成の支援および活動機会の提供などの環境づくりを進め、市民による主体的な活動を継続的に支援している。 なお、市民交流サロン利用件数について、目標値の年間422件に対し、令和7年度は363件となっている。

第3 令和7年度事業進捗状況（令和7年度当初に本プランに位置付けられている事業が対象）

目標	番号	事業種	事業年度					事業主体		事業名	担当課所室等	事業進捗状況 (R7年度)	進捗状況に関する説明 (実施予定、未定、中断 中止の場合記載)
			R5	R6	R7	R8	R9	市	民				
人 々 が 集 い に ぎ わ う ま ち	1	ソフト	■	■	■	■	■		●	中心市街地魅力アップ事業	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	2	ソフト	■	■	■	■	■		●	ギョギョッとあきた週末イベントリレー	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	3	ソフト	■	■	■	■	■		●	ヤートセ秋田祭	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	4	ソフト		■	■	■	■	●		なつかし資料活用事業	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	5	ソフト	■	■	■				●	これが秋田だ！食と芸能大祭典	観光振興課	完了（事業終了）	令和8年度からは、まるっと秋田博として実施
	6	ソフト	■	■	■	■	■		●	秋田犬ふれあい処in千秋公園	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	7	ソフト	■	■	■	■	■		●	千秋公園蓮の花ライトアップ	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	8	ソフト	■	■	■	■	■		●	千秋公園桜まつり・つつじライトアップ	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	9	ソフト	■	■	■	■	■		●	秋田竿燈まつり	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	10	ソフト	■	■	■	■	■		●	クルーズ船等おもてなし態勢の充実事業	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	11	ソフト	■	■	■	■	■		●	まちなか観光案内所運営経費	観光振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	12	ソフト			■			●		「酒と発酵」テーマの飲食イベント	観光振興課	完了（事業終了）	
	13	ソフト	■	■	■	■	■	●		官民連携秋田駅周辺活性化事業	プラザ管理室	実施済（翌年度以降継続）	
	14	ハード	■	■	■	■	■	●		秋田市民交流プラザ等修繕	プラザ管理室	実施済（翌年度以降継続）	
	15	ソフト	■	■	■	■	■	●		高齢者コインパス事業	長寿福祉課	実施済（翌年度以降継続）	
	16	ハード	■	■	■	■	■	●		千秋公園整備事業	公園課	実施済（翌年度以降継続）	
	17	ハード	■	■	■	■	■	●		秋田駅前北第一地区市街地再開発事業	都市総務課	実施済（翌年度以降継続）	
	18	ソフト	■	■	■	■	■	●		中心市街地循環バス運行事業	交通政策課	実施済（翌年度以降継続）	
	19	ハード			■			●		道路維持修繕事業 （市道千秋久保田町山崎線舗装装道改良）	道路維持課	完了（事業終了）	
	20	ソフト	■	■	■	■	■	●		ノーザンステーションゲート秋田 （秋田駅周辺のにぎわい創出事業）	東日本旅客鉄道株式会社（秋田支社）	実施済（翌年度以降継続）	
	21	ソフト	■	■	■	■	■	●		広小路バザール	秋田商工会議所	実施済（翌年度以降継続）	
	22	ソフト	■	■	■	■	■	●		千秋蓮まつり	秋田商工会議所	実施済（翌年度以降継続）	
	23	ソフト	■	■	■	■	■	●		千秋花火（あきた元気祭り）	NPO法人あきた元気倶楽部	実施済（翌年度以降継続）	
	24	ソフト	■	■	■	■	■	●		なかいち芸術文化施設連携事業	秋田まちづくり株式会社	実施済（翌年度以降継続）	
	25	ハード	■	■	■	■	■	●		ノーザンステーションゲート秋田 （秋田駅東口エリアにおける自社用地活用の検討）	東日本旅客鉄道株式会社（秋田支社）	実施中（翌年度繰越）	検討について継続して取り組む
	26	ソフト	■	■	■	■	■	●		通町草市	秋田市通町商店街振興組合	実施済（翌年度以降継続）	
	27	ソフト	■	■	■	■	■	●		通町通の市	秋田市通町商店街振興組合	実施済（令和8年度中止予定）	
	28	ソフト	■	■	■	■	■	●		招福狐の行列	秋田市通町商店街振興組合	実施済（翌年度以降継続）	
	29	ソフト	■	■	■	■	■	●		通な花見で春らんまん	秋田市通町商店街振興組合	実施済（翌年度以降継続）	
	30	ソフト	■	■	■	■	■	●		商店街スゴロク	秋田市通町商店街振興組合	実施済（翌年度以降継続）	
	31	ソフト	■	■	■	■	■	●		秋田市商店街共通駐車券	秋田商工会議所	実施済（翌年度以降継続）	
	32	ソフト	■	■	■	■	■	●		仲小路の夏まちなか夜市	仲小路振興会	実施済（翌年度以降継続）	
	33	ソフト	■	■	■	■	■	●		仲小路の秋まちなかハロウィン	仲小路振興会	実施済（翌年度以降継続）	
	34	ソフト	■	■	■	■	■	●		星辻神社だるま祭り	福一満星辻神社奉賛会	実施済（翌年度以降継続）	

目標	番号	事業種						事業主体		事業名	担当課所室等	事業進捗状況 (R7年度)	進捗状況に関する説明 (実施予定、未定、中断 中止の場合記載)
			R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	市	民				
芸術文化が 香るまち	35	ソフト	■	■	■	■	■		●	あきた芸術劇場管理運営費	文化振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	36	ソフト	■	■	■	■	■		●	芸術文化のまちづくり推進事業	文化振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	37	ソフト			■				●	あきた芸術劇場3周年記念事業	文化振興課	完了（事業終了）	
	38	ソフト	■	■	■	■	■		●	「美術館の街」活性化事業	千秋美術館	実施済（翌年度以降継続）	
	39	ハード	■						●	秋田市立千秋美術館改修工事	千秋美術館	完了（事業終了）	令和5年度終了
	40	ソフト	■	■	■	■	■		●	民俗芸能伝承館経常事業	民俗芸能伝承館	実施済（翌年度以降継続）	
	41	ソフト	■	■					●	佐竹史の魅力発信事業	佐竹史料館	完了（事業終了）	令和6年度終了
	42	ハード	■	■	■				●	佐竹史料館改築事業	佐竹史料館	完了（事業終了）	
	43	ハード			■				●	佐竹史料館開館準備経費	佐竹史料館	完了（事業終了）	
	44	ソフト			■	■	■		●	佐竹史料館常設展・教育普及等事業	佐竹史料館	実施済（翌年度以降継続）	
	45	ソフト			■	■	■		●	佐竹史料館企画展開催事業	佐竹史料館	実施済（翌年度以降継続）	
	46	ソフト	■	■	■				●	障がい者アート活動支援事業	障がい福祉課	完了（事業終了）	
	47	ソフト		■	■				●	秋田市国際フェスタ	企画政策課	完了（事業終了）	
暮らし のた く な る ま ち	48	ソフト	■	■	■	■	■		●	秋田市住宅リフォーム支援事業	住宅政策課	実施済（翌年度以降継続）	
	49	ハード			■	■	■		●	秋田駅東口駅前広場施設改修	プラザ管理室	実施済（翌年度以降継続）	
	50	ハード	■	■	■				●	千秋久保田町地区優良建築物等整備事業	都市総務課	完了（事業終了）	
	51	ソフト	■	■	■	■	■		●	秋田市空き家定住推進事業	住宅政策課	実施済（翌年度以降継続）	
	52	ハード	■	■	■	■	■		●	秋田駅西北地区土地区画整理事業	駅東事務所	実施済（翌年度以降継続）	
	53	ソフト			■	■	■		●	子育て交流室の運営	子育て相談支援課	実施済（翌年度以降継続）	
	54	ソフト			■	■	■		●	子ども広場運営事業	子育て相談支援課	実施済（翌年度以降継続）	
チャ レ ン ジ で き る ま ち	55	ソフト	■	■	■	■	■		●	中心市街地等空き店舗対策事業	商工貿易振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	56	ソフト	■	■	■				●	中心市街地出店促進融資あっせん事業	商工貿易振興課	完了（事業終了）	
	57	ソフト	■	■	■	■	■		●	チャレンジオフィスあきたの運営	商工貿易振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	58	ソフト	■	■	■	■	■		●	商工業振興奨励措置事業	商工貿易振興課 企業立地雇用課	実施済（翌年度以降継続）	
	59	ソフト	■	■	■	■	■		●	新規立地企業オフィス確保支援事業	企業立地雇用課	実施済（翌年度以降継続）	
	60	ソフト		■					●	サテライトオフィス誘致推進事業	企業立地雇用課	完了（事業終了）	令和6年度終了
市 民 が つ く る ま ち	61	ソフト	■	■	■	■	■		●	文化創造プロジェクト	企画政策課	実施済（翌年度以降継続）	
	62	ソフト	■	■	■	■	■		●	文化創造館管理運営経費	文化振興課	実施済（翌年度以降継続）	
	63	ソフト	■	■	■	■	■		●	アルヴェきらめきパフォーマー事業	プラザ管理室	実施済（翌年度以降継続）	
	64	ソフト	■	■	■	■	■		●	市民協働・市民活動支援事業	中央市民SC	実施済（翌年度以降継続）	